主な山菜の食べ方と効果



ごみ 〈和名/クサソテツ〉

便秘解消、むくみ解消

沢沿いなどの湿気のあ る場所に群生。軽いぬめ りと仄かな甘みが特徴。 ごまあえやおひたしで食



こしあぶら 〈和名/コシアブラ〉

高い木になる新芽で、採 取が難しい。芳香が強 く、モチッとした濃厚な 味が特徴で天ぷらや和

え物に利用される。



ぼうな (和名/ヨブスマソウ)

力強い香りと、独特の苦 味のある山菜。主におひ たしや天ぷらにして食べ られる。



〈和名/モミジガサ〉

貧血予防、視力低下予防

半日陰に生えており、葉 はもみじに似る。ほろ苦 く、独特の香りがある。 主におひたしなどで食 べられる。



あいこ 〈和名/ミヤマイラクサ〉

リウマチ、痛風

山間の湿地などに自生 している。クセのない食 味で、おひたしで食べら



しおで 〈和名/シオデ〉 利尿作用

群生せず貴重なため、山 菜の王様とも呼ばれて いる。アスパラのような風味で、主におひたしで 食べられる。



〈和名/オオバギボウシ〉

山間の湿地などに自生 している。独特のヌメリ と歯応えが特徴。おひた し、油炒めが主な食べ



(和名/ウド)

日の良く当たる場所に自 生。独特の香りがあり、 調理も手軽。油炒め、煮



(和名/ネマガリダケ)

物・天ぷらなどで食べら



若竹の清清しい香りと 独特の歯ごたえが人気 の山菜。味噌汁・煮物・天 ぷらなどで食べられる。



わらび(和名/ワラビ)

精神安定、むくみ解消

ぬめりとシャキっとした 食感が特徴の山菜の代 表。おひたしや油炒め、 味噌汁など用途も様々。



ぜんまい 〈和名/ゼンマイ〉

消炎、解毒

山菜の代表格。とてもあ くが強く、重曹や天日干 しであく抜きを行う。歯 ごたえがよく、用途も



赤みず 〈和名/ウワバミソウ〉

美肌、強壮

綺麗な水の流れる沢沿 いに自生。シャキシャキ とした食感とぬめりが 特徴。汁物や漬物、油炒 めなどで食べられる。



肘折の山菜が太くてやわらかいのは、独特の風土にあ るようです。雪深いわりに、気温が高い。つまり、春の雪 解けと共に地中の温度が一気に上昇するため、長いこ と顔を出すのを待っていた山菜たちも、一気に吹き出 てくることが、おいしい理由なのです。

肘折温泉の山菜カレンダ-ねらい目は5月下旬から6月中旬!沢山の山菜が一度に楽しめます! 7 月 ふきのとう あけびの芽 わらび ふき たらの芽 たけのこ しどけ・ぼうな しおで あいこ うるい ※肘折温泉で採れる山菜の時 期は、その年、山の深さによって ぜんまい 多少違いがあります。 こしあぶら 赤みず



大蔵村

住所 山形県最上郡大蔵村大字清水 2528

電話 0233-75-2105

(産業振興課商工観光係)



大蔵村観光協会

住所●山形県最上郡大蔵村大字南山 451-2 電話 0233-34-6106

(肘折いでゆ館内)

肘折温泉の情報はこちら→



肘折温泉郷振興株式会社

住所 山形県最上郡大蔵村大字南山 451-2

電話 0233-34-6106 (肘折いでゆ館内)

